

※入居者が記入

記入例

(様式第1号)

令和〇〇年〇〇月〇〇日

静岡県知事 鈴木 康友 様

静岡県賃貸型応急住宅入居申込書

「令和7年台風第15号等に伴う災害に係る静岡県賃貸型応急住宅実施要綱」を確認し、以下により入居を申し込みます。なお、この申込書に記載の内容について、事実と相違ありません。

【申込者】

ふりがな	マキノハラ タロウ	生 年 月 日
氏 名	牧之原 太郎	※押印不要 平成 〇〇年 〇〇月 〇〇日
住 所 (避難前の住所)	〒〇〇〇 - 〇〇〇 牧之原市〇〇1111-11	
現在の居住地 (避難施設等)	現在の居住地について、下記のいずれか〇をしてください。 ・ 避難所 ・ ホテル旅館 ・ 自宅 ・ 親戚、友人宅 ・ その他 ()	
	※避難所名、ホテル旅館名を記載してください。 選択した方のみ、次をご記入ください。 ※親戚宅等に居住されている場合は、名前と住所等を記載してください。	
電話番号	080-〇〇〇〇-××××	

※昼間に連絡がつく電話番号を記入してください。

【申込み住宅の概要】

・「入居希望物件概要書」（様式第1号の2）のとおりとする。

【入居希望期間】※審査の状況等により、希望と異なる期間での決定となる場合があります。

期 間	令和 7年 10月 1日から	令和 9年 9月 30日まで
-----	----------------	----------------

【入居予定者】申込者以外の入居予定者について記入してください。

入居する親族等	氏 名	性別	続柄	生年月日	年齢	備 考 (高齢者、障がい者、要介護等の特記事項など)
	〇〇 〇〇	〇〇	妻	平成〇年〇月〇日	〇〇	
	〇〇 〇〇	〇〇	子	平成〇年〇月〇日	〇〇	
	〇〇 〇〇	〇〇	子	令和〇年〇月〇日	〇〇	
	〇〇 〇〇	〇〇	母	昭和〇年〇月〇日	〇〇	

【被災状況等の確認】 該当する項目に☑を付けてください。

1 被災した住宅の状況	☐ 住家が全壊、全焼又は流失した。 ☒ 半壊（大規模半壊、中規模半壊を含む。）であっても、水害により流入した土砂や流木等により住宅としての利用ができない又は水害によるにおい等の影響で生活が困難 ☐ 二次災害等により住宅が被害を受ける恐れがある、ライフライン（水道、電気、ガス、道路等）が途絶している、地滑り等により避難指示等を受けている、住宅が被害を受けて居住することが困難となり親族宅等に身を寄せているなど、長期にわたり自らの住宅に居住できない ☐ 災害救助法に基づく住宅の応急修理制度を利用する者のうち、修理に要する期間が1か月を超えると見込まれる者 ☐ その他、国と県の協議により、やむを得ず入居すべきと認められた者
2 資力要件	自らの資力をもってしては、住宅を確保することができない。 ☒ はい ☐ いいえ
3 個人情報	記載された個人情報を、被災者支援のため、他の行政機関等に提供することの同意 ☒ 同意する ☐ 同意しない
4 その他	1 災害救助法が適用された市町村に、令和7年9月8日時点において在住していた。 ☒ はい ☐ いいえ 2 災害救助法による被災した住宅の応急修理を申請していない。 ☐ はい ☒ いいえ 3 既に応急仮設住宅の提供を受けていない。 ☒ はい ☐ いいえ 4 申込者及び入居者が暴力団構成員等ではない。 ☒ はい ☐ いいえ
5 添付書類	☐ 静岡県賃貸型応急住宅入居申込書（様式第1号） ☐ 入居希望物件概要書（様式第1号の2） ☐ 同意書（様式第2号）又は 確約書（様式第3号） ☐ 誓約書（様式第4号） ☐ 申出書（様式第5号） ☐ 罹災証明書の写し ー以下、対象者のみー ☐ 住民票（原本） ※罹災証明書の世帯構成員に記載がない場合 ☐ 切替契約に係る同意書（様式第6号） ※申込者が既に別途契約して民間賃貸住宅に入居している場合

【注意事項】

- ・「賃貸型応急住宅」とは、民間の賃貸アパートなどを静岡県が借り上げ、提供する住宅です。
- ・賃料等は静岡県が負担しますが、駐車場使用料、光熱水費、自治会費等は入居者負担となります。
- ・賃貸型応急住宅に入居した場合、原則として、他の応急仮設住宅に入居（転居）はできません。

※入居者が記入

記入例

(様式第1号の2)

入居希望物件概要書

入居希望の物件について記入

(1) 賃貸型応急住宅の状況

住宅の所在地	静岡県 ○○市○○ 1111-11		
住宅の名称等	○○○○○○ 101号室		
住宅の間取り	(2) ・ LDK ・ <u>DK</u> ・ K ・ ワンルーム		
建設時期	昭和 ・ <u>平成</u> ・ 令和 ○○年 ○○月 建設		
費用	賃料	月額 40,000 円	・ 1名 : 50,000 円以内 ・ 2名 : 70,000 円以内 ・ 3～4名 : 75,000 円以内 ・ 5名以上 : 110,000 円以内
	共益費・管理費	10,000 円	社会通念上適正な金額を限度
	礼金	40,000 円	賃料1か月分を上限
	退去修繕負担金	80,000 円	賃料2か月分を上限
	仲介手数料	22,000 円	賃料0.55か月分を上限
	入居時 鍵交換費	○○○○円	社会通念上適正な金額を限度

※ 費用については、貸主又は仲介業者との契約に不可欠なものに限ります。

※ また、駐車場使用料、光熱水費、自治会費等は入居者負担となります。

※ 建築年月日が昭和56年6月1日以前の場合、耐震性について以下をチェックすること。

※該当しない場合は
(2)へ

- ☐ 「住宅の品質確保の促進等に関する法律」に規定する日本住宅性能表示基準に定められた耐震等級1以上
- ☐ 国土交通省の定める「耐震診断による耐震等級（構造躯体の倒壊等防止）の評価指針」に定められた耐震等級1以上
- ☐ 地方公共団体等による耐震診断または耐震改修の結果、建築基準法における耐震基準を満たす。
- ☐ その他（ ）

(2) 損害保険について ※該当する項目に☑してください。

☒ 賃貸型応急住宅に入居し、静岡県が加入する右記の保険契約の適用を受けることについて同意します。 ☒ 家財の損害を補償する「家財保険」に加入する場合の保険料は、自己負担となることについて同意します。	【補償内容】 ・借家人賠償責任 保険金額 2,000 万円（免責金額 0 円） ・個人賠償責任 保険金額 1 億円（免責金額 0 円） ・修理費用補償 保険金額 300 万円（免責金額 3,000 円） ※ 家財保険については、県で加入しません。家財保険に加入する際は、県が加入する補償内容と重複しないようにしてください。
--	--

(3) 貸主及び仲介業者連絡先

貸主	〒○○○ - ○○○○ ○○県○○市○○2222-22 氏名 ○○ ○○ ※押印不要 【電話番号】 0 5 4 8 - ○○ - ○○○○ 【携帯番号】 0 8 0 - ○○ - ○○○○	
仲介業者	○○○○不動産	
仲介業者連絡先	〒○○○ - ○○○○ ○○県○○市○○3333-33 担当者 ○○ ○○ ※押印不要 (TEL : 0 5 4 8 - ○○ - ○○○○) (FAX : 0 5 4 8 - ○○ - ○○○○)	
仲介業者 所属団体	☐ 全国賃貸住宅経営者協会連合会 ☐ 全日本不動産協会 ☒ 静岡県宅地建物取引業協会 ☐ その他（ ）	

※ 上記内容を審査の上、静岡県から上記連絡先あてに「入居決定通知書」等を送付します。

※物件の貸主が記入

記入例

(様式第2号)

静岡県知事 鈴木 康友 様

同 意 書

下記の賃貸住宅が「令和7年台風第15号等に伴う災害に係る静岡県賃貸型応急住宅実施要綱」に基づく賃貸型応急住宅として使用されることについて同意します。

また、契約期間内に合意解除により退居する場合は、違約金は徴収いたしません。

(1) 住宅の所在地 静岡県 〇〇市〇〇1111 - 11

(2) 住宅の名称等 〇〇〇〇〇〇 (部屋番号 101 号室)

※貸し出す物件の住所、名称、部屋番号を記入

令和〇〇年〇〇月〇〇日

(貸主) 住所 〇〇県 〇〇市〇〇22 - 2 ※貸主の方のご住所を記入

氏名 〇〇 〇〇 ※押印不要

※仲介業者が記入

記入例

様式第2号の記入がお済みであれば、こちらの様式第3号は記入不要です！

(貸主が遠方で、早期に様式第2号への記名ができない場合に、様式第3号を使用するため)

様式第3号

確 約 書

静岡県知事 鈴木 康友 様

静岡県賃貸型応急住宅の入居申し込みにつきまして、下記事項について確約します。

記

1 申込者

〇〇 〇〇

2 賃貸型応急住宅

物件所在地：	静岡県 〇〇市 1111-11	} ※貸し出す物件の 住所、名称、部屋番号を記入
名称・部屋番号：	〇〇〇〇 101 号室	
貸主名：	〇〇 〇〇	
貸主所在地：	〇〇県 〇〇市 22-2	※貸主の方のご住所を記入

3 確約事項

上記物件については、貸主の所在地が遠方であり、早期に同意書への記名ができないため、契約時に提出することを確約いたします。

なお、貸主については、口頭にて事前に同意を得ております。

(仲介業者等)

法人名 〇〇〇〇〇〇株式会社

代表者氏名 〇〇 〇〇 ※押印不要

※入居者が記入

(様式第4号)

誓 約 書

静岡県知事 鈴木 康友 様

私が、このたび入居する静岡県賃貸型応急住宅につきましては、入居条件を遵守して
使用し、定められた期限までに必ず退去いたします。

なお、入居後、申請内容の不実及び入居条件違反等が判明した場合、原状回復し、
直ちに退去するとともに、その損害賠償の責任を負うことについて異議は申しません。

令和〇〇年〇〇月〇〇日

(入居者) 住 所 牧之原市〇〇1111-11 ※住民票のご住所

氏 名 〇〇 〇〇 ※押印不要

※入居者が記入

(様式第 5 号)

令和〇〇年〇〇月〇〇日

静岡県知事 鈴木 康友 様

申込者氏名 〇〇 〇〇
※押印不要

申 出 書

次の被災した住宅の状況について、令和 7 年台風第 15 号等に伴う災害に係る
静岡県賃貸型応急住宅実施要綱の要件に該当することを申し出ます。

被災した住宅の所在地： 牧之原市〇〇1111-11

【被災した住宅の状況】

- ※ 該当する状況に ☒ を付けてください。
- ※ 裏面に、被災状況を記載すると共に被災状況が確認できる写真を添付すること。

(要綱第 6 条)

- ☒ 災害発生の日（令和 7 年 9 月 5 日）時点において、災害救助法が適用される市町村に居住する
- ☐ ① 住宅が全壊、全焼又は流失し、居住する住宅がない
- ☒ ② 「半壊」（「中規模半壊」、「大規模半壊」を含む。）であって、住み続けることが困難な程度の傷みや、避難指示の長期化により住宅としての利用ができず、自らの住家に居住できない
 - ☐ ア 土砂、流木等の流入により生活の空間が確保できない状態
 - ☒ イ 屋根、外壁の損傷により雨風をしのぐことができない状態
 - ☐ ウ 住家への浸水により耐えがたい悪臭がしており、生活に支障が生じている状態
 - ☐ エ ア～ウに準ずる状況により生活が困難であると県が認める場合
- ☐ ③ 二次災害等により住宅が被害を受ける恐れがある、ライフライン(水道、電気、ガス、道路等)が途絶している、地滑り等により避難指示等を受けているなど、長期にわたり自らの住宅に居住できないと市町村長が認める者
- ☐ ④ 災害救助法に基づく住宅の応急修理制度を利用する者のうち、修理に要する期間が 1 か月を超えると見込まれる者であって、②に該当する
- ☐ ⑤ その他、国と県の協議により、やむを得ず入居すべきと認められた者

以下にも
チェック

※ 被災状況について記載してください。

台風 15 号等の被害により、屋根や外壁が損壊し、住むことができなくなった。

※ 被災状況が確認できる写真を貼付してください。

写真の印刷が難しい場合は、下記 QR コードを読み取り、専用フォームから写真をご提出してください。



(写真を添付してください)

該当要件確認印
(牧之原市記入欄)

(様式6)

切替契約に係る同意書

静岡県知事 鈴木 康友 様

このたび、令和7年台風第15号等に伴う災害以降、現入居者と賃貸借契約を締結しましたが、賃貸型応急住宅として静岡県と定期賃貸借契約を締結することから、現入居者が既に支払った家賃、敷金、礼金、入居時鍵交換費及び解約保険料を返金することに合意しました。

今後、この件に関して疑義が生じた場合は、貸主と入居者で協議の上、解決します。

※借上げ型応急住宅の住所、名称、部屋番号を記入

物件の所在地 静岡県〇〇市〇〇1111-11

物件の名称等 〇〇〇〇〇〇 101 号室

令和 〇〇年 〇〇月 〇〇日

(貸主) 住所: 〇〇県〇〇市〇〇22-2 ※貸主のご住所を記入

氏名: 〇〇 〇〇 ※押印不要

(入居者) 住所: 牧之原市〇〇3333 - 33 ※住民票のご住所を記入

氏名: 〇〇 〇〇 ※押印不要